

呼値の単位の段階的な見直しについて

平成 25 年 9 月 25 日

株式会社 名古屋証券取引所

I 趣旨

我が国証券市場のさらなる利便性向上の観点から、株券に係る売買立会による売買における、呼値の単位の縮小に対するニーズが一段と高まっています。

立会市場において、よりきめ細やかな呼値の単位で売買を行うことで、流動性が高い銘柄を中心として、スプレッドコストの低下による価格改善効果の恩恵が幅広い投資者に提供されることが期待される一方で、全ての銘柄において一律に呼値の単位を縮小することについては、流動性が充分ではない銘柄において価格発見機能が低下するとの指摘や、急激な見直しが市場関係者のトレード手法やシステム等に大きな影響を与えるとの指摘もなされています。また、(株)東京証券取引所（以下「東証」という。）においても、呼値の単位の段階的な適正化を計画されています。

当取引所はこのような背景を踏まえ、銘柄の流動性や株価水準に応じて段階的に呼値の単位の見直しを行うこととします。

具体的には、東証同様、フェーズⅠからⅢの3段階に分けて呼値の単位の見直しを行うこととし、まずは、東証での流動性が高い銘柄群を対象として、フェーズⅠにおいて、1株の値段が3,000円を超える場合における呼値の単位の見直しを行い、フェーズⅡにおいて、新たに1円未満の呼値の単位を設け、1株の値段が5,000円以下の場合に適用することとします。

その後、フェーズⅠ及びⅡにおける売買状況への影響等を踏まえて、東証同様、呼値の単位の見直しが必要な銘柄の範囲を見極め、フェーズⅢにおいて、包括的な呼値の単位の見直しを行うこととします。

II 概要

項目	内容	備考
1. フェーズⅠ	<ul style="list-style-type: none">フェーズⅠにおいては、東証における流動性が高い銘柄群に限定して、新たな呼値の単位を適用することとします。	
(1) 対象銘柄	<ul style="list-style-type: none">東証のTOPIX100 構成銘柄における名証上場銘柄（以下「TOPIX100 構成重複銘柄」という。）を対象として、新たな呼値の単位を適用することとします。その他の銘柄については、引き続き、現行の呼値の単位を適用します。	<ul style="list-style-type: none">TOPIX100 構成重複銘柄とその他の銘柄において、異なる呼値の単位を適用することになります。東証のTOPIX100 構成銘柄の入れ替えのタ

項 目	内 容	備 考
<p>(2) 呼値の単位の見直し</p> <p>(3) 実施時期 (予定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象銘柄の呼値の単位は、現行の呼値の単位をもとに、1株の値段が3,000円を超える場合における呼値の単位の見直しを行ったものになります。 ・ 3,000円以下の株価に係る呼値の単位については、現行の呼値の単位と同様とします。 ・ 平成26年1月を目途に実施します。 	<p>イミングで、対象銘柄も見直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象銘柄の見直しの結果、呼値の制限値幅の基準値段に呼値の単位に満たない端数が生じた場合、四捨五入等するものとします。 ・ 呼値の単位の詳細については、別紙をご参照ください。
<p>2. フェーズⅡ</p> <p>(1) 対象銘柄</p> <p>(2) 呼値の単位の見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェーズⅡにおいては、フェーズⅠで新たに設けた呼値の単位の一部を見直すこととします。 ・ フェーズⅠと同様、TOPIX100構成重複銘柄を対象とします。 ・ その他の銘柄については、引き続き、現行の呼値の単位を適用します。 ・ 対象銘柄について、1株の値段が5,000円以下の場合における呼値の単位の見直しを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOPIX100構成重複銘柄とその他の銘柄において、異なる呼値の単位を適用することになります。 ・ 対象銘柄の見直し等については、フェーズⅠと同様です。 ・ 呼値の単位の詳細については、別紙をご参照ください。 ・ 1株の値段が3,000円超5,000円以下の場合における呼値の単位については、フェーズⅠにおける見直しから、再度、見直しを行います。

項 目	内 容	備 考
(3) 実施時期 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> 当該見直しに伴い、新たに1円未満の呼値の単位が発生することになります。 平成26年7月を目途に実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 最低取引単位（呼値の単位×売買単位）において1円未満の端数が生じる可能性がある銘柄については、対象としないこととします。 株価の下限は1円とし、1円未満の指値注文は受け付けないものとします。
3. フェーズⅢ (1) 実施時期 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> フェーズⅠ及びⅡにおける売買状況等への影響等を踏まえ、包括的な呼値の単位の見直しを行うこととします。 平成27年央を目途に実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズⅢの概要については、実施前にあらためて制度要綱を公表いたします。

以 上

○フェーズ I 及び II における呼値の単位

呼 値		呼値の単位		
		その他の銘柄	TOPIX100 構成重複銘柄	
			フェーズ I	フェーズ II
～	1,000 円 以下	1 円	1 円	<u>0.1</u> 円
1,000 円 超	～ 3,000 円 "	1 円	1 円	<u>0.5</u> 円
3,000 円 "	～ 5,000 円 "	5 円	<u>1</u> 円	<u>0.5</u> 円
5,000 円 "	～ 10,000 円 "	10 円	<u>1</u> 円	1 円
10,000 円 "	～ 30,000 円 "	10 円	<u>5</u> 円	5 円
30,000 円 "	～ 50,000 円 "	50 円	<u>5</u> 円	5 円
50,000 円 "	～ 100,000 円 "	100 円	<u>10</u> 円	10 円
100,000 円 "	～ 300,000 円 "	100 円	<u>50</u> 円	50 円
300,000 円 "	～ 500,000 円 "	500 円	<u>50</u> 円	50 円
500,000 円 "	～ 1,000,000 円 "	1,000 円	<u>100</u> 円	100 円
1,000,000 円 "	～ 3,000,000 円 "	1,000 円	<u>500</u> 円	500 円
3,000,000 円 "	～ 5,000,000 円 "	5,000 円	<u>500</u> 円	500 円
5,000,000 円 "	～ 10,000,000 円 "	10,000 円	<u>1,000</u> 円	1,000 円
10,000,000 円 "	～ 30,000,000 円 "	10,000 円	<u>5,000</u> 円	5,000 円
30,000,000 円 "	～ 50,000,000 円 "	50,000 円	<u>5,000</u> 円	5,000 円
50,000,000 円 "	～	100,000 円	<u>10,000</u> 円	10,000 円